

13034	数学教育Ⅱ Mathematics Education II		1年次～ 後期 2単位																																
担当者	土井 努	履修可能学科	E Pe Pc C W F																																
		関連資格	教職(P e)																																
サブタイトル	数学を味わう発展編																																		
授業内容 ・ ねらい	<p>2年目にさしかかった、日本の不景気ですが、弱者から生活の基盤を失っていく現状は変わりません。この中にあって、後期では「貯金とローン」、および「まぐれ当たりの効果」などの、数年来取上げているテーマを学んで、節約と勤勉の大切さを知ってもらう狙いが底辺にあります。</p> <p>数学の面から見ると、日常生活との関わりを、より深く理解するようなテーマを取上げています。後期も必要に応じて実験などを行いますので、所与の結果を得る為、全員の協力が、より強く必要となります。レポート作成が中心となるので、友人との積極的な議論の一方、淡々と努力する姿勢が望まれます。</p>																																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. まぐれ当たり</td> <td>・・・4択問題を模擬実験</td> <td>9. 預金</td> <td>・・・単身時の1000万円貯金計画</td> </tr> <tr> <td>2. //</td> <td>・・・全員の結果を集計</td> <td>10. //</td> <td>・・・職業別年収と生活費の検討</td> </tr> <tr> <td>3. //</td> <td>・・・理論と実験結果を比較</td> <td>11. //</td> <td>・・・預金の複利計算</td> </tr> <tr> <td>4. //</td> <td>・・・採点者の見方の理論</td> <td>12. 住宅ローン</td> <td>・・・住宅ローンの考え方</td> </tr> <tr> <td>5. //</td> <td>・・・テーマのまとめ、自由討論</td> <td>13. //</td> <td>・・・家族の生活費と希望住宅の検討</td> </tr> <tr> <td>6. 慣性と安全</td> <td>・・・エレベータにおける慣性力測定</td> <td>14. //</td> <td>・・・ローン返済の複利計算</td> </tr> <tr> <td>7. //</td> <td>・・・慣性の法則</td> <td>15. 年金制度</td> <td>・・・長生きが得、を理解</td> </tr> <tr> <td>8. //</td> <td>・・・運動エネルギーと安全問題</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			1. まぐれ当たり	・・・4択問題を模擬実験	9. 預金	・・・単身時の1000万円貯金計画	2. //	・・・全員の結果を集計	10. //	・・・職業別年収と生活費の検討	3. //	・・・理論と実験結果を比較	11. //	・・・預金の複利計算	4. //	・・・採点者の見方の理論	12. 住宅ローン	・・・住宅ローンの考え方	5. //	・・・テーマのまとめ、自由討論	13. //	・・・家族の生活費と希望住宅の検討	6. 慣性と安全	・・・エレベータにおける慣性力測定	14. //	・・・ローン返済の複利計算	7. //	・・・慣性の法則	15. 年金制度	・・・長生きが得、を理解	8. //	・・・運動エネルギーと安全問題		
1. まぐれ当たり	・・・4択問題を模擬実験	9. 預金	・・・単身時の1000万円貯金計画																																
2. //	・・・全員の結果を集計	10. //	・・・職業別年収と生活費の検討																																
3. //	・・・理論と実験結果を比較	11. //	・・・預金の複利計算																																
4. //	・・・採点者の見方の理論	12. 住宅ローン	・・・住宅ローンの考え方																																
5. //	・・・テーマのまとめ、自由討論	13. //	・・・家族の生活費と希望住宅の検討																																
6. 慣性と安全	・・・エレベータにおける慣性力測定	14. //	・・・ローン返済の複利計算																																
7. //	・・・慣性の法則	15. 年金制度	・・・長生きが得、を理解																																
8. //	・・・運動エネルギーと安全問題																																		
教科書 参考書	毎回配布のプリントは、どれも頻繁に参照するので、教科書代わりにファイルしておく必要があります。																																		
評価方法	レポート、授業姿勢の2点。レポートは達成度、努力度、独創性の3項目について、A B Cの3段階評価																																		
事前準備学習 履修条件等	参加型授業に必要な積極姿勢を望みます。たとえば電卓必携（携帯電話では√など能率上、支障がある） 定規必携など。																																		